

小浜塩竈区防災マップ 計画規模

注意

塩竈区は、計画規模の大雨：全域で1~3m未満の浸水、最大規模の大雨：全域で3~5m未満の浸水、となります。そのため最大規模の大雨の場合、塩竈区の全世帯の立退き避難が必要になります。

大雨時にとるべき行動

情報の種類と行動の目安

小浜市では住民の皆様の避難が必要と判断した場合、その緊急度に合わせて避難情報を発令します。市から発せられる情報に注意してください。
災害時に支援が必要な方が近くにいらっしゃる場合は、お互いに助け合って避難しましょう。

避難情報など		防災気象情報	
警戒レベル	避難行動など	避難情報など	警戒レベル相当情報(例)
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 災害が発生していることを把握した場合には、可能な範囲で発令。小浜市が発令	警戒レベル5相当情報 冠水発生情報 大雨特別警報 など
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と認められる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	避難指示 地域の状況に応じて緊急的な避難を促す場合があります。	警戒レベル4相当情報 冠水危険情報 土砂災害警戒情報 など
警戒レベル3	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児など)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 小浜市が発令	警戒レベル3相当情報 冠水警戒情報 洪水警報 など
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報など 気象庁が発令	これは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 気象庁が発令	

警戒レベル5では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。
地域の方々と声を掛けあって、安全・確実に全員避難しましょう。

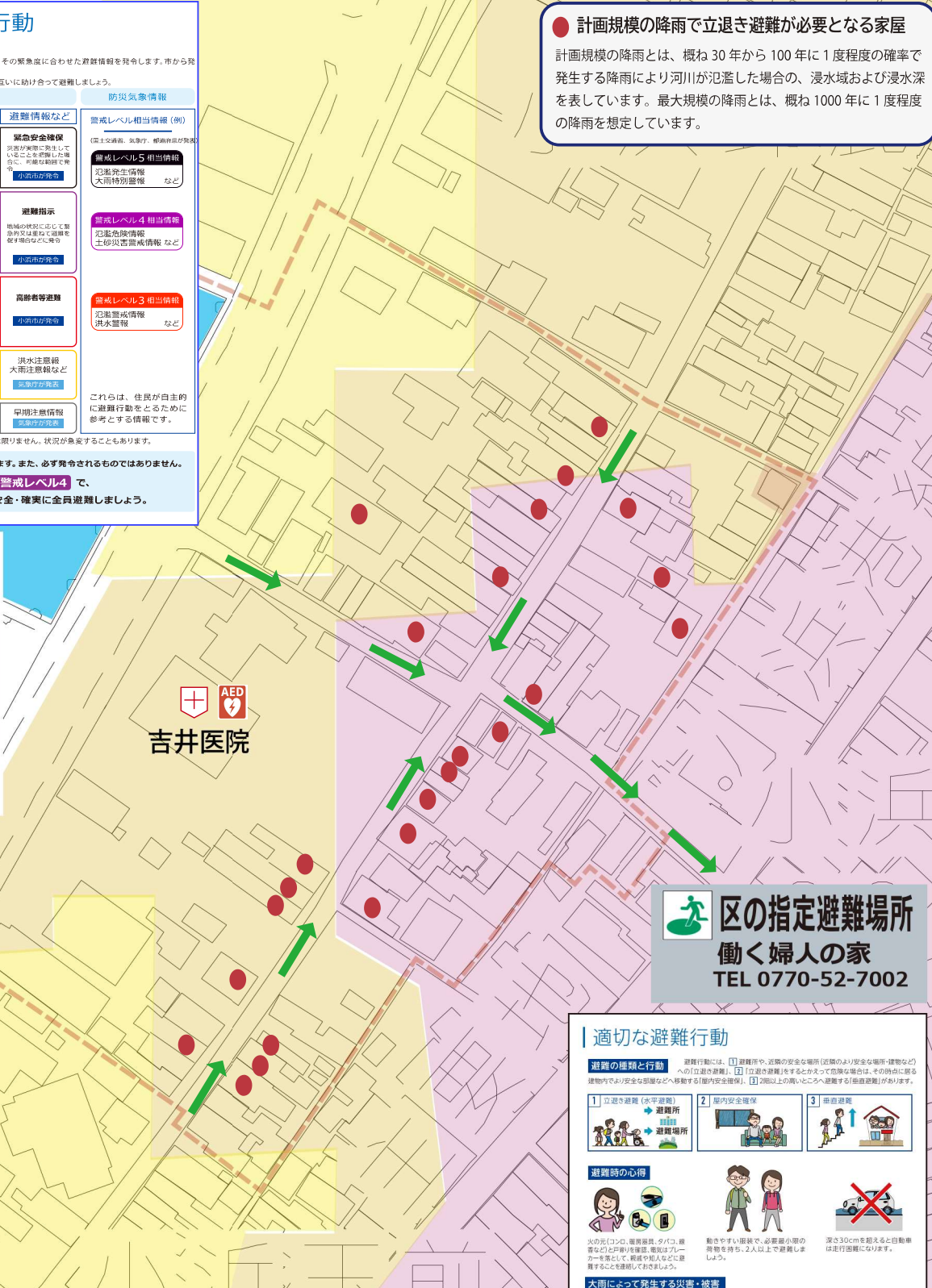
● 計画規模の降雨で立退き避難が必要となる家屋
計画規模の降雨とは、概ね30年から100年に1度程度の確率で発生する降雨により河川が氾濫した場合の、浸水域および浸水深を表しています。最大規模の降雨とは、概ね1000年に1度程度の降雨を想定しています。

凡例

- 避難所
- 避難場所
- 病院
- A E D
- 消防団小屋
- 防災無線
- 防災(備蓄)倉庫
- 避難経路

洪水浸水想定区域

- 0.5m未満
- 0.5m~1m未満
- 1m~3m未満
- 3m~5m未満
- 5m~10m未満



適切な避難行動

避難行動には、①避難所や、近隣の安全な場所(近隣の安全な場所・建物など)への「立退き避難」、②「立退き避難」をとるかえて危険な場合は、その時点で避難所内での安全な避難などへ移動する「屋内安全確保」、③2階以上の高いところへ避難する「屋上避難」があります。

- 立退き避難(水平避難)
 - 避難所
 - 避難場所
- 屋内安全確保
 - 避難所
 - 避難場所
- 屋上避難
 - 避難所
 - 避難場所

避難時の心得

- 火の元(コンロ、暖房器具、タバコ、燭香など)と声かけを徹底し、感知はブレーカーを落として、扉や窓などから避難することを確認しておきましょう。
- 動きやすい服装で、必要最小限の荷物を持ち、2人以上で避難しましょう。
- 深さ30cmを超えると自動車は走行困難になります。

大雨によって発生する災害・被害

- 下水管が溢れがちな状況
 - 内水氾濫
 - 外水氾濫
- 道路の冠水
- 床下・床上浸水
- 家屋の倒壊